



# シニアのひろば



## 認知症について知ろう

認知症は老化現象ではなく脳の「病気」です。脳梗塞や脳出血の他、何らかの原因により脳がダメージを受けて認知機能が低下し、生活をする上で支障が出ている状態をいいます。

超高齢化社会を迎える日本では、2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になると言われており、誰でもなり得る身近な病気です。

### ◆主な症状

- ・物忘れがあり何度も同じことを聞く
- ・家に帰る道がわからなくなる
- ・実際にはないものが見える(幻視)
- ・感情の抑制がきかなくなる など

※認知症の種類により症状は様々です

### ◆おかしいなと思ったら

気になる症状があれば、かかりつけ医に早めに相談しましょう。

また不安がある場合

は、高齢福祉課の認知症初期集中支援チームまたは地域の高齢者支援センターに相談をしましょう。



## 認知症と加齢によるもの忘れの違い

### 認知症によるもの忘れ

■体験全体を忘れる

食べたのに… ごはんはまだかな?

■ヒントがあっても思い出せない

今季節って春?夏?

■時間、場所、人などがわからなくなる

ここはどこだ? なんで居るんだ??

日常生活に支障あり

### 加齢によるもの忘れ

■体験の一部を忘れる

朝、何食べたっけ?

■ヒントがあると思い出す

予定は明日か!

■時間、場所、人を間違えることがある

あら!予約時間を間違えたわ

日常生活に支障なし

## 認知症カフェを知っていますか?

認知症の人とその家族や友人が、社会との関わりを持てる場所として、また、情報交換や共感ができ、心安らぐ場所として、認知症カフェ「花より団子茶屋」を開催しています。どなたでも参加できます。詳しくは、高齢福祉課長寿介護係へお問い合わせください。

【日時】毎月第3月曜日、午後1時30分

【場所】あつみライフランド

## 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは特別なことをする人ではなく、認知症の方やそのご家族を地域や職場で温かく見守り支える「応援者」です。認知症サポーター養成講座で学べば誰でも認知症サポーターになれます。

### ◆養成講座開催をご希望の方へ

【対象】企業、老人クラブ、自治会、子ども会、友達同士の集まりなど

【費用】無料

【申込方法】高齢福祉課長寿介護係または地域の高齢者支援センターへ電話

### ●高齢者支援センター

相談機関名 (担当地区)	電話番号
あつみの郷高齢者支援センター 田原中部・衣笠・田原南部小学校区	22-6784
田原市社協高齢者支援センター ①赤羽根福祉センター (野田・高松・赤羽根・若戸・泉小学校区) ②あつみライフランド (伊良湖岬小学校区)	①45-3611 ②34-6630
田原福寿園高齢者支援センター ①田原福寿園 (六連・神戸・大草・田原東部・童浦小学校区) ②渥美福寿園 (福江・清田・中山・亀山小学校区)	①27-0882 ②32-1788

▼高齢福祉課長寿介護係

☎23-3217